

# 営業で磨いたスキルと経験が光る 利用者、スタッフからの信頼が厚い努力の天才

森 嵩博さん / 36歳

社会福祉法人 楽天堂 特別養護老人ホーム 恵風苑  
介護2係リーダー・介護福祉士

キャリア

18歳	パソコン関係の専門学校に入学する
20歳	テレフォンアポインターとして勤務
26歳頃	退職を機に、パソコン関係、ヘルパー2級の勉強を始める
28歳	介護の仕事に転職

ある日の一日

1時	7時半	9時半	18時半	20時	25時
就寝	準備	勤務（利用者さんの介助）	帰宅	自由時間	

(買い物や)  
(夕食)  
(ゲームなど)



POINT

- AIが普及しても、介護はなくなる仕事ではない
- 営業で培った「声だけで人柄を読み取る力」は、今も役に立っている
- 利用者さんの「生活」に寄り添う介護を通して、自分の生活も意識するように

## 福の仕事を始める前は何をしていました？

— 通信会社の販売代理店で、  
インターネットサービスの電話営業を経験

昔から機械関係が得意で、「これからはITの時代」と言っていたこともあって、パソコン関係の専門学校に進学しました。卒業後は、5年くらいテレアポの仕事をしていました。電話でインターネットの契約を取る仕事でしたが、かなり厳しいノルマがあって、常にプレッシャーを感じていました。それに加えて、休みは週1回、サービス残業は当たり前。今はいいけど、40代とか50代になつたら体力的にも無理じゃないかな、と思うようになりました。体を壊したことが最後の一手という感じで、辞めることにしました。

— きっかけは、友達から  
「向いてるんじゃない？」と言われたこと

次の仕事は、長く続けられる仕事がいいなと思っていたが、具体的に決めていませんでした。その頃、介護の仕事をしている学生時代の友達から、「介護の仕事は大変だけど、おもしろいよ。」と言われて、興味を持ち始めました。AIの普及でいろんな仕事がなくなっていくと噂される中で、介護はそうそう無くなる仕事じゃないな、と思いました。介護の求人広告を見てみたら、ヘルパー2級を持っていることが条件と書いてあることが多かったので、受講しに行きました。とても熱意のある先生で、「こんなに本気の人がいるんだな」と驚きました。



## 福祉の仕事をする前と後で、イメージは変わった？



### — 介護は繊細な仕事

ネットの情報で「介護の仕事は3K」と言わされていましたけど、その分気持ちの準備はできました。働いてみて驚いたことは、高齢者はちょっとしたことが骨折などの大きな怪我につながることです。これまでの生活で、お年寄りの方と触れ合うことがあまりなかったですし、こういう情報はネットにもなかったので、最初はプレッシャーを感じていました。介護の仕事のやりがいは、利用者さんのために考えて実践したことが上手くいったときですね。利用者さんも職員さんも一人ひとり違うので、いろんな思いがあります。この利用者さんにはこうすることが正解、これは間違い、と簡単には言い切れません。だから一生懸命考えて実践することが大切だと思います。



## 休みの日は何をしている？

### — 遊びも仕事も共有できる職場の仲間

最近は、コロナのこともあるって、家にいることが多いですね。昔からゲームが好きなので、家にいるときにはよくゲームをしています。最近はオンラインゲームにハマっています。時間を忘れて熱中していることもありますね。職場の人たちとチームを組んでやったりするので、楽しいですよ。コロナ禍の前は、出かけることも多かったですね。職場の人に誘われて、山登りをしたり、マラソン大会に出

たりしていました。男性の多い職場ということもあって、休みの日もよく一緒に遊んでいますね。

介護という「生活」に近い仕事をするようになってから、自分の生活にも意識が向くようになりました。生活の知識というか、工夫というか、例えば家の掃除一つをとっても、昔より意識したり、深い知識を持てるようになりました。

### column | 電話営業で身についた、相手がどんな人か声だけで読み取るチカラ

テレアポをやっていた時の影響だと思うのですが、話している声で相手がどんな人か、なんとなく分かるようになりました。声の高さとか、会話の間、話のかぶせ方とか、そういう所にその人の特徴が出ている気がします。テレアポは電話越しで会話をするので、声から情報を得るしかありません。その時の経験で、人

柄を推察する癖がついたのかなと思います。今の職場でも、コミュニケーションのリズムを見ながら、良いタイミングに声をかけるようにしています。昔はお客様との会話もマニュアルに書いてあることしか話せなかつたので、世間話なんてできなかったけど、今はいろんな話を利用者さんとします。とても楽しいです。

取材を  
終えて

誰に対しても真摯に向き合うことを大切にしていらっしゃる森さんは、利用者さんのみならず、職場のスタッフからもとても信頼の厚い介護士さんでした。